

令和 5 年度決算に係る事務事業に対する提言

番号	事務事業名	所管常任 委 員 会	今後の方向性	事務事業に対する提言
1	「未来を拓く!」府中市学力向上事業	総務文教	一部見直しのう え継続すべき	府中市独自の学力調査については、教員の指導改善の取り組みを検証し、どの程度効果に反映されているか分析を行うべきである。また、具体的な取り組みや効果が伝わりにくいため、周知について検討すべきである。 A L T が全校に配置され、外国語によるコミュニケーションの機会が増えたことは評価できるが、学校規模によっては全ての外国語学習と連動できていない状況もあり、体制強化を図るべきである。 事業の成果として、点数に現れないものも想定されるが、学力調査に対する効果については注視すべきである。 学力の向上だけではなく、スポーツ・文化を含めた多様性のある府中市教育の充実を図られたい。
2	上下高校の魅力開発と支援	総務文教	抜本的見直しの うえ継続すべき	天領あやめ塾については、受講生にとっての公設学習塾であり、上下高校の魅力づくりにつながっているとは言えない。子どもや保護者のニーズに合わなくなっている実態もあり、市内他地域の中학생との均衡を欠く状況もあることから、行政としての事業は廃止すべきである。 下宿等支援事業は、県外募集を可能とするためには継続すべきであるが、下宿先の設備やプライバシーの配慮、食事面でのサポートなど課題をクリアするには、現状のままでは困難である。県外募集につなげるためには、経営視点を踏まえつつ、他校との差異化を図る抜本的見直しと魅力の発信が必要である。 高校魅力化コーディネーター事業については、地域おこし協力隊の活動詳細が明確になるよう改善すべきである。 下校支援については、一定の効果を出していることから継続すべき

令和 5 年度決算に係る事務事業に対する提言

番号	事務事業名	所管常任 委 員 会	今後の方向性	事務事業に対する提言
				であるが、市内の他高等学校の生徒や保護者からも理解をされるよう広報に取り組むべきである。 上下高校の魅力づくりにとどまらず、地域全体としての魅力づくりと捉えた事業展開を進める推進体制を検討すべきである。
3	関係人口創出事業	総務文教	一部見直しのう え継続すべき	関係人口の定義や、学生・地域協働から新たな観光商品の開発を行うことが、どのように地域の課題解決につながっているのか不明確である。関係人口の定義や目的を明確化するよう改善すべきである。
4	スポーツを活用した賑わいの創出	総務文教	一部見直しのう え継続すべき	人工芝グラウンドや市民プールの整備を進めてきたが、スポーツによる賑わいの創出には、幅広い多様な事業展開が求められており、市として明確な方向性を示すべきである。 トップチームとの連携を更に広げ、中学校部活動の地域移行における受け皿となり得る組織運営を図るなど、さらに取り組みを拡充すべきである。 将来的な人口減少による利用者減少の影響も踏まえた財源確保策を検討し、費用対効果を鑑みた事業展開をされたい。
5	協働のまちづくり (持続可能な地域 づくり) 推進事業	総務文教	一部見直しのう え継続すべき	人口減少、少子高齢化で地域の担い手が不足し、現在の 70 町内会を前提とした支援では、持続可能な地域活動を維持することは困難である。バラつきのある地域の規模については、平準化や適正化などの検討を早急に進め、方向性を市民に示すべきである。 また、府中市が進めるコミュニティ・スクールは、地域に支えられた取り組みであるが、地域によって温度差も見受けられる。持続可能な地域づくりに向けた取り組みのひとつとして、コミュニティ・スクールを通じた地域協働の推進について検討すべきである。

令和5年度決算に係る事務事業に対する提言

番号	事務事業名	所管常任 委員会	今後の方向性	事務事業に対する提言
				多様化・複雑化する地域課題に対する行政の支援は不可欠であり、担当職員の増員など支援体制の強化を図られたい。
6	こども医療費助成費の拡大	厚生	現状のまま継続すべき	事業は適切であり、継続すべきだと考える。しかし、単市としての財政負担は大きく、将来的な財政健全化に影響を及ぼす可能性があるため、市と議会を通じて国へ強く要望しつつ、継続を求める。
7	子どもの予防的見守り支援事業	厚生	一部見直しのうえ継続すべき	人による体制構築については多様な方法を実施され、しっかりした体制構築を見受けられるが、システムに関しては、すでに対応している対象者が抽出されるなど効果的な活用が見受けられない部分がある。そのため、システムについては取り込み情報やスクリーニング方法の抜本的見直しを行いつつ、人とAIの双方でリスクが懸念される事案を未然に防ぎ、支援へ繋がるよう取り組んでいただきたい。
8	骨の健康増進によるフレイル予防	厚生	一部見直しのうえ継続すべき	高齢者への取り組みについては効果的に実施出来ている事業で重要かつ継続すべきであるが、事業目的や取組項目内にある若い世代への取り組みが十分でないため、例えば、幼稚園や保育所、小・中学校等と連携を行い、骨を含めた健康に関する講演等の機会を更に設け、幼少期から骨を含めた健康増進の意識醸成などを図り、継続を求める。
9	認知症総合支援事業	厚生	抜本的（事務事業の統廃合等）な見直しのうえ継続	事業が活用されるために認知症の疑いがある対象者の洗い出し・アウトリーチが出来る体制づくりや認知症への理解促進講座の実施、精神科を気軽に受診出来る環境づくりに取り組み、対象者が利用しやすい環境を整えること。また国の事業でもあるが、利用が鈍化している実態もあるので事業の在り方を見直す要望を行いつつ、継続を求める。

令和 5 年度決算に係る事務事業に対する提言

番号	事務事業名	所管常任 委 員 会	今後の方向性	事務事業に対する提言
1 0	農業振興ビジョン の実現に向けて	建設産業	一部見直しのう え継続すべき	多様な担い手の確保・育成については、一期生、二期生と若い方が就農され、一定の成果は見えるが、販路や府中市農業のブランド化に向けた予算措置への検討が必要と考える。また、農業関連ビジネスの育成については、今後の販売促進のため、6 次化への支援を考えられたい。
1 1	グランドデザイン 実現に向けたステ ップ事業	建設産業	一部見直しのう え継続すべき	河川空間事業については、豪雨時の近隣住民や府中市街地の安心・安全を担保するために、河川断面や豪雨時の水位などから考えると川底を下げるなどの対応が必要と考える。府中駅周辺を含めたエリア全体でのにぎわい創出のため、時間がかかっても統一感のあるものにしていただきたい。
1 2	i-coreFUCHU を活 用した賑わいづく り	建設産業	現状のまま継続 すべき	第 2 期整備は一定の成果を感じる。今後はさらなるにぎわいの場となるよう、大型モニターを設置し、デジタル博物館やパブリックビューイング機能を持たせる等、拡充していくべきと考える。
1 3	地域公共交通の維 持・向上の取組	建設産業	一部見直しのう え継続すべき	公共交通の利便性を向上させ、いかに利用者をふやしていくのかという議論を望む。そのためには、広域での連携等も視野に入れて進められるべきと考える。住民ニーズをしっかりと把握し、利用しやすいものにしていただきたい。絵本の制作については、ニュース性もあったが、絵本と公共交通との関連性が不透明と感じる。

令和5年度決算に係る事務事業に対する提言

番号	事務事業名	所管常任 委員会	今後の方向性	事務事業に対する提言
14	恋しきを活用した 賑わいづくり事業	建設産業	一部見直しのう え継続すべき	料亭利用者については、目標を達成しているが、今後の不安を感じる。料理を通した様々なイベントが企画され、さらに認知度が高まるよう広報活動を充実されたい。また、出口地区周辺マネジメント事業については、予算の執行を中断した上で、エリアの活用等について調整を継続するとなっているが、課題の洗い出しと方向転換も含めた検討をされるべきと考える。
15	内水浸水対策事業 (中須排水区・ポン プ場整備事業)	建設産業	抜本的な見直し のうえ継続すべ き	詳細設計業務は完了しているが、地域住民は納得されないまま、行政の思いだけでできあがってしまっているのではないか。設備の再考や砂川土手の強度等を検証し、河川整備浚渫を計画的に行われたい。